

# Moodle for Mobile について

北里大学一般教育部

福田 宏

(2009.10.30-11.02, 11.29, 12.03, 2010.2.22, 3.10, 2011.3.6)

北里大学で使っている Moodle2009 に Moodle for mobile(MFM)を組み込んで、携帯電話から Moodle を利用する実験をおこなった。運用方法を考えれば使えそうである。以下、1 章から 4 章は Moodle を授業などで携帯で利用したい一般教員向けの情報、5 章以降は Moodle 管理者向けの技術情報である。

## 1. Moodle for mobile でできること

以下の手順で、小テストとフィードバックを携帯ブラウザから使えるようになる。しかし、Docomo の携帯ブラウザだけは、事前に各学生が PC からアクセスするか、管理者が対象者を一括登録しなければ使えないという問題がある。

1. コースをつくり、そこに小テストまたはフィードバックを追加し、携帯アイコンを ON にする。
2. PC のブラウザから学生が Moodle にログインし、そのコースに登録をおこなう。
3. すると、携帯アイコンを ON にした小テスト、フィードバックを携帯ブラウザからおこなうことができる。これで、授業の出席などもとれそうである。
4. au やソフトバンクの携帯ブラウザでは、2 を携帯ブラウザからおこなうことができる。
5. docomo の携帯ブラウザでは illegal enrollment attempted というエラーが出て 2 をおこなうことができない。

## 2. Docomo の携帯ブラウザ対策

Docomo の携帯ブラウザの問題を克服する方法を述べる。

1. 運用で克服  
授業の初回に、「授業後の空き時間にパソコン自習室でコースに登録するように」伝え、登録方法を書いた紙を配布する。初回は、(例えば)この登録操作をおこなったことで、出席とみなす。
2. 一括登録  
5に述べる手順で学生を一括登録する。一括登録には、Moodle の管理者(admin)パスワードが必要なので、コースの作者が Moodle の管理者 に依頼することになる。

## 3. マイコース

フルブラウザで閲覧する Moodle では、マイコースという概念があつて、ログイン後に、自分が登録したコース以外は見えないようになっている。しかし、MFM にはマイコースの概念がなく、携帯対応のコースが増えてくると、ログイン後に自分に関係のないコースが大量に表示されて非常に使いにくい。

この問題を解決するには、MFM にマイコースを作るようにコードを改変するよりも、次のように各コースにダイレクトにログインして MFM を利用するのがよい。

1. PC から Moodle のコースにログインして、次のようなコースの URL をコピーする。

<https://gw.clas.kitasato-u.ac.jp/moodle2009/course/view.php?id=101>

2. このコースの URL に携帯ブラウザからアクセスすると、ログイン画面が現れた後、直接コースに入ることができ、関係ないコースが大量に見える問題を回避することができる(動作は、docomo, au, softbank で確認)。
3. そこで、このコース URL に携帯ブラウザからアクセスするように学生に指示する。
4. URL は次のような QR コードにして配布するとよいかもしい。QR コードは、Web ページのサービスでも簡単に作ることができる。(例えば、<http://www.cman.jp/QRcode/>)



#### 4. MFM の改良

MFM は以下の点で非常に使いにくい。我々の MFM は、これらに対処するように簡単な改変をおこなっている。

1. 3 で述べたように、MFM にはマイコースの概念がなく、携帯対応のコースが増えてくると、ログイン後に自分に関係のないコースが大量に表示されて非常に使いにくい。我々は各コースのコースサマリー(コースの説明)を表示しないように改良をおこなった。改変方法は 6 で述べる。
2. コースに入るまでは、ログイン画面も含めて、多数(多分コースの数)の横線がでてとても使いにくい。我々はこの横線もでないように MFM を改良した。方法は 7 で述べる。
3. MFM はフロントページの表示項目がニュースアイテムの場合には使えない。我々はその場合でも MFM が使えるように改良をおこなった。方法は 8. で述べる。

#### 5. 一括登録の手順

1. 次のような csv ファイルをつくり、moodle の admin でログインして、[サイト管理]-[ユーザ]-[アカウント]-[ユーザのアップロード]をおこなう。

```
username,firstname,lastname,email,password,auth,course1  
stu80066,aaa,aaa,aaa@kitasato-u.ac.jp,xYavb_8m0,ldap,モバイル実験
```

stu80012,aaa,aaa,aaa@kitasato-u.ac.jp,xYavb\_8m0,ldap,モバイル実験  
stu86857,aaa,aaa,aaa@kitasato-u.ac.jp,xYavb\_8m0,ldap,モバイル実験  
stustuteacher7,aaa,aaa,aaa@kitasato-u.ac.jp,xYavb\_8m0,ldap,モバイル実験

注意: password はこの例にあるように, moodle の基準にあう(大文小文字数字と記号を含む)ものでないとうまくログインできない。

## 2. アップロードの設定は

[新しいユーザの追加および既存のユーザを更新する]  
[ファイルのパスワードフィールドを使用する]

とする。

## 3. なお, LDAP の設定で[姓], [名], [メールアドレス], 及びプロフィールで必須となっている項目は[ロック]し, [姓], [名], [メールアドレス]の[ローカルデータの更新]を[毎回ログイン時]にする。

## 6. コースサマリーの非表示

3 で述べたように, 携帯ブラウザで moodle にアクセスすると, 全ての携帯対応コースが, コースサマリー(コースの説明)と共に表示される。次のようにコードを修正すると, コースサマリーが出なくなり, 携帯対応コースがいくらか増えても, それほど使いにくくならない。

(修正方法) MFM のパッケージに含まれる/mobile/customscripts/course/lib.php 内のコースサマリーを出力している 458 行目付近の以下の部分をコメントアウトする。

```
require_once("$CFG->dirroot/enrol/enrol.class.php");  
$enrol = enrolment_factory::factory($course->enrol);  
echo $enrol->get_access_icons($course);  
$options = NULL;  
$options->noclean = true;  
$options->para = false;  
echo format_text($course->summary, FORMAT_MOODLE, $options, $course->id);  
echo '<br><br>';
```

## 7. ログイン画面の改良

携帯ブラウザで moodle にアクセスすると, コースに入るまで, ログイン画面も含めて, 多数(多分コースの数)の横線がでてとても使いにくい。この邪魔な横線が出ないようにするには, MFM のパッケージに含まれる

mobile/customscripts/course/lib.php

の mfm\_print\_courses という関数の中の以下の HR タグを出力している部分をコメントアウトればよ

い、

lib.php 380 行目付近

```
if ($courses) {
    foreach ($courses as $course) {
        $coursewithmfactivities = mfm_print_course($course, $width) || $coursewithmfactivities;
        echo '<hr>'; << この行をコメントアウトする
    }
}
```

## 8. フロントページのニュースアイテム

MFPM はフロントページの表示項目がニュースアイテムの場合には使えない。その場合でも MFPM が使えるようにするには、

mobile/customscripts/index.php

の 76 行目の case 文と 104 行目の対応する break 文の処理をコメントアウトする。

```
074 foreach (explode(',', $CFG->frontpage) as $v) {
075     switch ($v) { /// Display the main part of the front page.
076 //         case strval(FRONTPAGENEWS):
077 /* news disabled for now on mobiles
103 */
104 //         break;
```

## 9. システム情報

上記は以下の2つのシステムで稼働を確認。

(その1)

- OS: CentOS5.4
- Moodle: Moodle1.9.2+(Build: 20080924)三重大学版
  - Moodle のユーザ認証は LDAP (だけ)からおこなうように設定.
- Moodle for mobile: 2009.10.15 版,  
[http://docs.moodle.org/en/Moodle\\_for\\_Mobiles\\_installation](http://docs.moodle.org/en/Moodle_for_Mobiles_installation)より入手.
- feedback\_module:
- 200707fromInoue.tgz

(その2)

- OS: CentOS5.4~5.5
- Moodle: Moodle1.9.7+(Build: 20100203)~1.9.10
  - Moodle のユーザ認証は LDAP (だけ)からおこなうように設定.
- Moodle for mobile: 2009.10.15 版,  
[http://docs.moodle.org/en/Moodle\\_for\\_Mobiles\\_installation](http://docs.moodle.org/en/Moodle_for_Mobiles_installation)より入手.
- feedback\_module:バージョン 2007073101, 2007072500

